

	号外	定価 1部2円	9月30日は県人 勧闘争ヤマ場の事 務局長交渉。職場 実態を突き付け、 改善勧告実現に向 け全力を!
	昭和34年4月1日	発行所 盛岡市内丸10番1号	No.2636
	第3種郵便物認可	岩手県庁内	2022年
		岩手県職員労働組合	9月21日

2022県人勧闘争③ 9.20地公共闘・人事委員会職員課長交渉

人事委員会 具体的改善策示さず 月例給・一時金 民間は大きく好転しているとは言えない 通勤手当 ガソリン価格動向踏まえ分析中

9月20日、岩手県地方公務共闘会議（議長：佐藤工岩教組委員長）は、2022 県人事委員会勧告に向けた第1回目となる交渉を藤村人事委員会事務局職員課総括課長と行った。交渉結果は次のとおり。



改善勧告に向け実態を訴える地公共闘交渉団

【交渉結果】

①県人勧の作業状況について、「昨年度までと同様。民間給与実態調査等データの整理分析中で、具体的な時期は示せない」。②月例給・一時金は、「公民較差は、調査員の感觸からすれば、事業所によっては厳しい実情も見られる。昨年と比較して大きく好転しているとは感じられない」と回答。交渉団から、

「コロナ禍においてどの職場も大変な思いをしている。年代や職種を限定しての引上げは現場にそぐわない」とし、全体的な賃金水準の底上げを強く求めた。

③高年齢職員の改善に関し、「重要な課題と認識。任命権者と課題意識を持ちながら対応している」とするも、具体的措置が示されなかった。交渉団から、高年齢職員の勤務意欲低下が若年層へのしわ寄せとなっている現状を強く訴えた。

④通勤手当の改善では「ガソリン価格の動向などを踏まえながら、職員の通勤状況、他県の動向を併せて現在分析しているところ」と回答。交渉団から、他県と県内の現状は違う。同じ県内でも内陸より沿岸が高いなど、独自の課題を踏まえた検討を求めた。

その他、両立支援のための休暇制度拡充、定年引上げ等に関して職場実態を訴え、その日の交渉を終了した。



回答する藤村職員課長

人事委員会は、具体的な改善姿勢を示さず、『検討中』『国・他県動向を踏まえ検討』との姿勢に終始。地公共闘はヤマ場となる事務局長交渉で、大型ハガキ署名を手渡ししながら切実な職場実態を訴え、人事委員会の積極姿勢を強く求める。裏面へつづく

⑤ 専門職種の処遇改善

(地公共闘) 専門職種の人材確保は喫緊の課題。昨年度、獣医師の初任給調整手当を引き上げたが不十分。他の職種の初任給改善、初任給調整手当の拡充等の認識は。

(職員課長) 職員の採用試験における専門職種の受験者の減少が顕著。確保に向け、広報や試験の実施方法等の工夫を取り組んできた。今後とも、任命権者と連携し志願者の掘り起こしに努めていきたい。専門職の処遇改善は、給与決定の原則を踏まえつつ、今後も他県の確保策、給与水準等の改善状況を注視していく。

⑥ 長時間労働是正策

(地公共闘) 人員不足や業務量増大等による長時間労働是正に対し、任命権者に対し、より踏み込んだ対応を。

(職員課長) 任命権者において業務の削減、合理化等の取り組みによっても超過勤務が解消されない場合は、適切な人員の確保など、実効性のある対応を求めていく。

⑦ 会計年度任用職員の賃金水準

(地公共闘) 過去の勧告では、一時金の引上げは勤勉手当、引下げは期末手当で行われてきた。勤勉手当が支給されない会計年度任用職員には引上げが反映されない。期末手当での引上げや勤勉手当の支給など対応が必要と考えるが認識は。

(職員課長) 勤勉手当が支給されないことは承知しているが、現行制度上やむを得ないものと認識。ただし、皆様のご意見、ご要望は委員会に伝えたい。

⑧ 労働安全衛生の充実

(地公共闘) 精神疾患による長期療養者が増加傾向にあり、特に、若年層が急増している。メンタル不調を未然に防ぐ対策が必要と考えるが認識は。

(職員課長) 非常に考えるべき課題。メンタル不調防止の重要性を踏まえた事業所の取り組みが適切かつ確実に行われるよう、実態に応じた助言、指導を行っていきたい。

9月26日から新型コロナウイルス感染症による「みなし入院による入院共済金の支払い」対象が変わりました

新型コロナウイルス感染症に係る発生届の範囲を全国一律で重症化リスクの高い方に限定する旨が政府より公表されたことから、みなし入院によるじちろう団体生命共済「病気入院共済金」を次の通り扱うこととなりました。

2022年9月26日以降に新型コロナウイルス感染症と診断された方は重症化リスクの高い方に限り、病気入院共済金のお支払い対象となります。

<重症化リスクの高い方（みなし入院の対象となる方）>

- ① 65歳以上
- ② 入院を要する方
- ③ 重症化リスクがあり、新型コロナウイルス感染症の治療薬の投与または新型コロナウイルス感染症罹患による酸素投与が必要な方
- ④ 妊婦

なお、9月25日までに新型コロナウイルス感染症と診断された方のお支払いは、重症化リスクの高い方に限らず対応を継続します。

不明な点は各支部書記局までご連絡ください。